



《花神湧遊》1996年 油彩・キャンバス 当館蔵

受贈記念 中西勝展

Nakanishi
Masaru

2015.4.4^土~7.12^日

神戸ゆかりの美術館
KOBE ARTISTS MUSEUM

同時開催「神戸ゆかりの芸術家たちⅠ」

休館日／毎週水曜日、4月30日(木)、5月7日(木) ただし4月29日(水・祝)、5月6日(水・祝)は開館
開館時間／午前10時~午後6時(入館は午後5時30分まで)

入館料／一般200円(150円)、小中高・65歳以上100円(50円)

※()内は30名以上の団体割引料金 ※のびのびパスポート持参の方無料

5月17日(日)は国際博物館の日記念事業で入館無料

主催／神戸ゆかりの美術館

後援／阪神電気鉄道株式会社 神戸新交通株式会社 神戸電鉄株式会社
山陽電気鉄道株式会社 みなと観光バス株式会社
公益財団法人神戸いきいき勤労財団 公益財団法人神戸市民文化振興財団
一般財団法人神戸国際観光コンベンション協会 一般財団法人神戸港振興協会
株式会社OMこうべ 神戸空港ターミナル株式会社 神戸商工会議所
生活協同組合コープこうべ 神戸市婦人団体協議会



《自画像》1948年 油彩・キャンバス 当館蔵

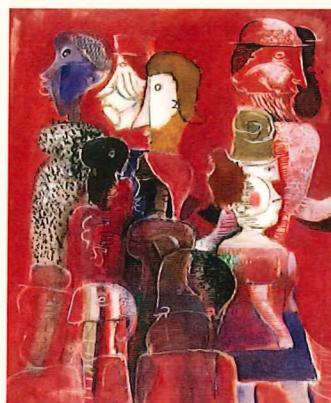


《卵と老人》1975年 油彩・キャンバス 当館蔵

受贈記念 中西 勝 展



《棲まう(トルティーヤを作る女達)》1980年 油彩・キャンバス 当館蔵



《ブロードウェイの人々》1967年 油彩・キャンバス 当館蔵



《棲まう(B)》1977年 油彩・キャンバス 当館蔵



《聖なる日々の為に》2003年 油彩・キャンバス 当館蔵

【近隣館情報】※当館入館券の半券提示により割引料金で入館できます。

神戸ファッション美術館 (Tel.078-858-0050)

開催中 特別展示「1950-70年代の阪神間スタイル」
特集展示「衣服にできること-阪神・淡路大震災から20年」
4月7日(火)まで
次回展 特別展示「超絶刺繍Ⅱ-神に捧げるわざ、人に捧げるわざ-」
4月18日(土)~6月28日(日)
毎週水曜日、4月30日(木)、5月7日(木)、
4月9日(木)~17日(金)休館
4月29日(水・祝)、5月6日(水・祝)は開館

神戸市立小磯記念美術館 (Tel.078-857-5880)

4月3日(金)まで館内設備の更新工事により臨時休館
次回展 「小磯良平作品選Ⅰ-油彩-」
「新聞連載小説挿絵原画展「適齡期」(一)」
コレクション企画展示「幸せなひととき」
4月4日(土)~6月14日(日)
毎週月曜日、5月7日(木)休館 5月4日(月・祝)は開館

【会期中のイベント】※詳細はお問い合わせ下さい。

学芸員によるギャラリートーク

日時/毎月第4日曜日 14:00~(30分程度)

講演会「洋画家・中西 勝」

講師/廣田生馬(神戸市立博物館学芸員)

日時/4月18日(土)14:00~15:30(終了予定)

会場/当館映像室

定員/40名(先着順・申込不要・参加費無料・要入館料)

※13:00から整理券を配布します。

神戸ゆかりの美術館

KOBE ARTISTS MUSEUM

〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中2丁目9-1 TEL 078-858-1520

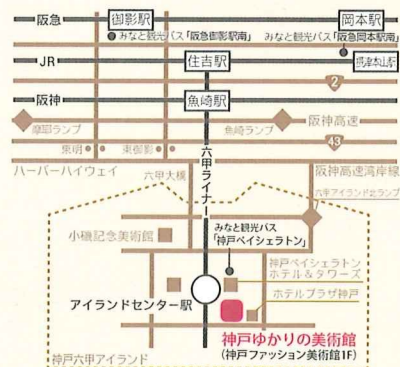
<http://www.city.kobe.lg.jp/yukarinuseum/>

洋画家 中西 勝は、1924(大正13)年、大阪に生まれました。幼い頃より絵を描くことに親しみ、大阪の中之島洋画研究所、東京の川端画学校などを経て、1943(昭和18)年、帝国美術学校(現 武蔵野美術大学)に入学しました。しかし学徒出陣により中国大陸での厳しい軍隊生活を経験し、悲惨な戦争体験から大きな影響を受けたといえます。

戦後1949(昭和24)年には、神戸市立西代中学校の美術教諭に着任し神戸に転居しました。同年、宮本三郎、田村孝之介らが創立した第二紀会(現 二紀会)の第3回展に初出品、二紀大賞受賞を果たすと現在に至るまで同会を主な活動の舞台としています。

また田村が主催する六甲洋画研究所などで後進の指導にあたる一方、人体をデフォルメし抽象化させる画風を展開していた1965(昭和40)年、中西は夫人とともに世界各地をめぐる旅へ出発しました。約4年半の歳月をかけ、自家用車で20数か国を訪れたこの旅で、多くの、もの、風景と出会い貴重な体験と豊かな糧を得ました。帰国後、特にモロッコやメキシコなどの伝統文化と人々の生活に触発された母子像などを描くようになり、以降神戸を基盤に精力的な活動を続けています。1972(昭和47)年には第15回安井賞、74(昭和49)年と76(昭和51)年には兵庫県と神戸市の文化賞をそれぞれ受賞しました。

本展では、2015(平成27)年に作者ご本人から神戸市に寄贈された50点の作品を展覧します。戦時中の初期作品から近年の作品までの代表的作品を通して、これまでの画業を振り返ります。



交通のご案内

- JR「住吉駅」阪神「魚崎駅」のりかえ、六甲ライナー「アイランドセンター駅」下車南東すぐ
- 阪急「御影駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急御影駅南」バス停から「神戸ベイシェラトンホテル」下車南へ徒歩3分
- JR「摂津本山駅」、阪急「岡本駅」のりかえ、みなと観光バス「阪急岡本駅南」バス停から「神戸ベイシェラトンホテル」下車南へ徒歩3分
- お車の方は美術館隣接の神戸ファッションプラザ駐車場をご利用ください